

タレス
ハードウェアセキュリティモジュール
(HSM)

デジタルトラストの基盤

HSMとは？

HSM(ハードウェアセキュリティモジュール)とは、暗号鍵を保護するために特別に設計された専用デバイスです。強固な耐タンパ性のデバイス内で暗号鍵を安全に管理、処理、保管することにより、セキュリティ意識が極めて高い組織の暗号化インフラストラクチャを保護するトラストアンカーとして機能します。

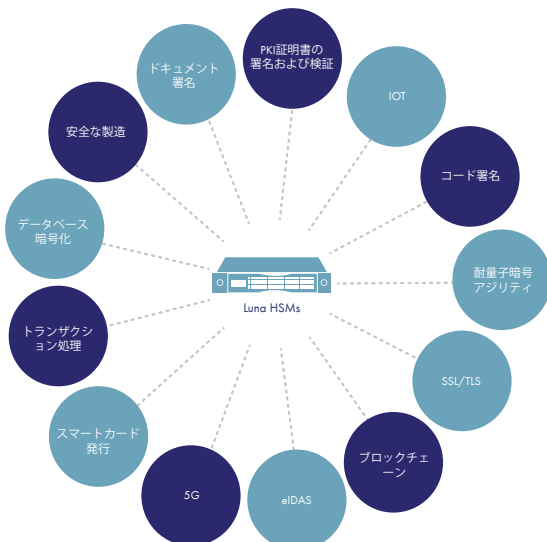
強力な暗号基盤の必要性

信頼の基点(Root of Trust)は、暗号システムの基盤です。デジタルセキュリティは、データを暗号化および復号化し、署名や署名の検証などの機能を実行する暗号鍵に依存しています。そのため、HSMなどの安全な環境内で暗号鍵と暗号機能の完全性を確保することが最も重要です。

Luna HSM-デジタルトラストの基盤

Thales Luna HSMは、25年以上の実績を誇るデジタルトラストの基盤であり、組織のデバイス、アイデンティティ、およびトランザクションを保護し、エコシステム全体の信頼を構築できます。アジリティ(敏捷性)、使いやすさ、スケーラビリティの妥協は必要ありません。LunaHSMは、従来のテクノロジーと新しいテクノロジーにセキュリティとハイパフォーマンスの両立をもたらすよう意図的に設計されています。その他のメリットは次のとおりです。

- **リスクを軽減。**認定を取得した、暗号アジリティを実現する専用の強力なセキュリティアーキテクチャにより、重要なデジタルインフラストラクチャを保護します。強力な認証と役割の分離や、ハードウェア鍵保管アプローチを使用して、データとアイデンティティを保護できます。
- **柔軟性と可視性を確保。**戦略的にデータとアイデンティティを保護することにより、暗号鍵、重要なデータ、デジタルアイデンティティを保管場所に関係なく保護し、柔軟性と可視性を確保します。
- **設置が簡単で、プロビジョニングも管理も可能。**合理化された運用により、SLAを達成してダウンタイムを削減します。現代の完全自動(lights out)データセンター向けに設計されたLuna HSMは、動作性に優れ、信頼性が高く、一元管理できます。
- **統合と開発を簡素化。**多様なAPI、柔軟な導入オプション、優れたパフォーマンスを備えるだけでなく、テクノロジーパートナーと容易に統合可能なため、何百ものアプリケーションを迅速に保護できます。



Luna HSMの特徴

鍵の所在が常に明確

独自のハードウェア鍵保管アプローチで、Luna HSMの耐タンパ性ハードウェア内に暗号鍵を安全に分離します。暗号化の強さは暗号鍵に適用されるセキュリティによって決まるため、Luna HSMは最高レベルの鍵セキュリティを念頭に置いて設計されています。アプリケーションは、Luna HSMに保管された鍵とクライアントを介して通信しますが、鍵がHSMを離れることはありません。

コンプライアンスニーズの充足

GDPRやeIDAS、PCI-DSS、CCPAなど、コンプライアンスニーズが何であれ、Luna HSMはソリューションの一部です。Luna HSMは、コモンプライテリア、FIPS 140-2、ITIなど、業界で最も多くの認定を取得しています。国際的に評価されている、認定取得済みのHSM暗号化基盤によって裏打ちされたインフラストラクチャなので、完全に信頼できます。

アプリケーション/ワークロードの実行場所を問わず鍵を保護

特定の場所やクラウドサービスプロバイダーに縛られることなく、オンプレミスおよびクラウドベースのソリューションによって鍵の所有権と管理を確保できます。タレスのLuna HSMハイブリッドソリューションを使用すれば、クラウド環境の内外に簡単に鍵を移動できます。さらに、MicrosoftやIBMなどの主要なクラウドサービスプロバイダーで専用のLuna HSMが利用可能です。

ハイパフォーマンスのユースケースに対応するよう拡張可能

最も要求の厳しいアプリケーションをサポートし、サービスレベルアグリーメントを達成するために、高スループット要件を満たします。

HSMリソースを容易に管理および監視

Thales Crypto Command Centerで暗号化リソースを管理します。これは、オンデマンドの監視、レポート、プロビジョニング、アラートを数分で提供する一元化されたプラットフォームです。

ニーズに合わせてHSMを選択

すべてのLuna HSMで共通のアーキテクチャによるメリットを得られます。同じ暗号化を実行し、同じ統合、API、メカニズム、認証方法を利用するため、特定のHSMに対応するアプリケーションの設計が不要になります。また、必要に応じて、異なるフォームファクタ間で鍵を移動できる柔軟性があります。

投資収益率(ROI)を拡大

最も一般的に使用されている400以上ものエンタープライズアプリケーションと統合します。これは市場最大のパートナーエコシステムです。さらに、PKCS #11、Java、OpenSSL、Microsoft、Ruby、Python、Goなどの幅広いAPIサポートも提供しています。

デジタルトランスフォーメーションを保護

タレスの比類のない製品と機能の組み合わせにより、PKI、IoT、ブロックチェーン、コード署名、クラウド、耐量子暗号アジリティ、5Gなどの新しいテクノロジーをフル活用して、進化し続ける脅威から保護します。

最新のデータセンターに設置および接続

IPV6、オプションの10Gファイバ接続、低電力要件、リモート管理によるTCO削減のメリットが得られます。

タレスの汎用HSMポートフォリオ



Luna Network HSMs

タレスのプレミアムファミリーであるLuna Network HSMは、市場トップクラスのパフォーマンスを提供する、高保証、耐タンパ性のネットワーク接続アプライアンスです。暗号鍵を保管、保護、管理して、機密データと重要なアプリケーションを保護します。金融、医療、政府など規制の厳しい業界において、FIPS 140-2 Level 3、HIPAA、PCI-DSS、eIDAS、GDPRなどのコンプライアンスと監査のニーズに対応します。



Luna PCIe HSMs

Luna PCIe HSMは、高保証、耐タンパ性の、薄型PCIeカードです。機密データおよび重要なアプリケーションの暗号鍵を保管、保護、管理します。高性能の専用暗号プロセッサへの専用アクセスをアプリケーションに提供します。このコスト効率の高いソリューションを、FIPS 140-2 Level 3検証済みの鍵セキュリティ用サーバーとセキュリティアプライアンスに直接、簡単に組み込むことができます。



Luna USB HSMs

Luna USB HSMは、業界トップクラスの鍵管理をポータブルアプライアンス内で実現し、すべての鍵マテリアルを専用ハードウェア内で管理します。小型のフォームファクタとオンボードの鍵保管を特長としており、オフラインの鍵保管を必要とするお客様にとって特に最適な製品です。



Luna Cloud HSM

Data Protection on Demand (DPoD) は、クラウドベースのプラットフォームであり、シンプルなオンラインマーケットプレイスを通じて、幅広いオンデマンドのLuna Cloud HSMと鍵管理サービスを提供します。DPoDでは、ハードウェアの購入、展開、保守が不要なため、セキュリティはよりシンプルになり、コスト効率が高く、管理が容易になります。クリックするだけで必要なサービスの展開、新しいテナントのプロビジョニング、さらなるサービスの追加が可能で、使用状況や監査レポートを数分で取得できます。



Crypto Command Center

Crypto Command Centerは、オンプレミス、ハイブリッド、クラウド環境向けの完全な監視、レポート、管理ツールです。暗号管理用のLuna Network HSMリソースを一元化し、ITセキュリティインフラストラクチャのコストを削減します。



ProtectServer HSMs

ネットワーク接続およびPCIeフォームファクタで提供されるProtectServer HSMは、暗号鍵を侵害から保護するとともに、暗号化、署名、認証サービスを提供するように設計されています。ProtectServer HSMは、アプリケーション開発者が独自のファームウェアを作成して安全な専用HSM内でそれを実行できる、独自のレベルの柔軟性を提供します。

タレスへのお問い合わせ

Luna汎用HSMの詳細や、最新のテクノロジーを使用してアプリケーションを保護する方法、ユーザー、デバイス、インフラストラクチャのセキュリティを確保する方法、オンプレミス、クラウド、ハイブリッド、マルチクラウドの環境に関係なくデータとデジタルアイデンティティを保護する方法を知りたい場合は、タレスにお問い合わせください。

タレスについて

皆様がプライバシー保護を信頼して任せている相手は、そのデータを保護するためにタレスに頼っています。データセキュリティに関しては、組織が直面する決定的な局面は次々と増え続けています。その局面が暗号化戦略の策定、クラウドへの移行、コンプライアンス要件の順守のいずれであっても、デジタルトランスフォーメーションを保護するためにタレスに頼ることができます。

決断の瞬間のための、確実なテクノロジー。

THALES

お問い合わせ先

cpl.ipsales@thalesgroup.com

すべてのオフィスの所在地と連絡先情報につきましては、
cpl.thalesgroup.com/ja/contact-usをご覧ください。

> cpl.thalesgroup.com <

